

SAK だより

神奈川県スキー連盟
横浜市神奈川区台町16-1
ソレイユ台町 407号室
電話 045(311)8907
FAX 045(324)6966
発行者: 柴田伸彦
編集責任: 渡辺智文

ANNIVERSARY 50

舞いあがれ 白銀へ とびたて SAK!



特集

● 県連50周年記念 ● '89シーズン報告

- 国体総合11位に (2面)
- 記念イベント準備進む (4面)
- 「世界のスキー」志賀仁郎 (3面)
- 普及部来シーズンの課題 (3面)



ヨーロッパスキーツアーの会場シャモニー

今シーズンの冬、地域によっては雪不足のため、例年より早くゲレンデ閉鎖をよぎなくされたところもあった。

私共、県連も一部行事を会場変更したり企画の練り直しをしたり、主催者もスキーヤーのみならず、案じつ放しのシーズンだったと思う。ともあれ雪上行事は多くの成果を生み、シーズンを終りました。つかの間の一シーズンを終えた。

今シーズンをふり返って

昭和63年度執行報告

理事長 柴田伸彦

新米理事長として、あれもこれもと思いつつ、評議員会を迎える時期となりました。

新体制は、まず県連事務所の清掃を手始めに、配置換えによる効率よい事務所に、またフアクシミリ設置により、クラブ、協会の稼

動削減を計りました。今後も有効活用願います。

現在、執行部が直面している事態として、非常に多くの課題を抱えています。法人化に向けての対応「財源確保と財政の安定化」OA化の有効活用と事務の合理化

「効率的な予算の運用」「常駐事務局員の確保」「広報活動の活性化と会員増強」「指導者の養成と国家認定制度の対応」「指定選手の強化」……etc

先陣方が築かれた五十年の歴史の重みを肌と感じつつ、新しい時代へ躍進したいと考えています。

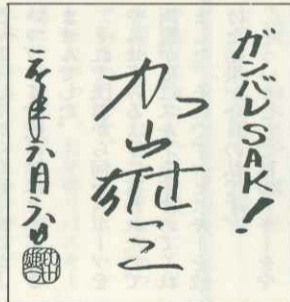
これらの諸問題を、各理事一人一人の役割と責任において一歩一歩未来に向けて、より良い県連のあり方を求めつつ頑張りたいと思っております。



「50周年記念トレーナー」を着て雄三スマイル

「50周年記念誌」特別企画 加山雄三スキーを語る

「50周年実行委員会」では現在県連の歴史をまとめた「記念誌」を編纂中です。今回はその中の特別企画である加山雄三さんのインタビュー記事「湘南からめざした国体」からの一部を紹介します。加山さんは若い頃、神奈川代表で二度の国体に出場されております。



ガバレSAK!

加山雄三

昭和63年6月

加山さんが、国体に出られたきっかけは何だったんですか。

高校の時に先輩に何処だったか、国体の開会式に連れていってもらったんです。それを見てすごく感動してね、「俺も県の代表選手になりたいな」と思って参加してみたいな。って思ったんだね。それで自分のやっていったスポーツでは、スキーが一番だったから可能

性があると思っただけ、それで本気にやりました。

でもね、神奈川の男子がそれじゃレベルが低いかなと言ははさうでもなくて、北海道とか長野出身の仕事で出てきた人達が出るでしょ。だから、純粹の湘南育ちの人間がね、県の大会に入賞して国体に出るのは、けっこう難儀なことでしたよ。

そして、最初が蔵王の大会(昭34)ですが、その大会に確か猪谷千春さんが出場されたと聞いておりますが、その時の印象は残っておりますか。

もちろん、残っているなんてものじゃない。やはり「すごいな」として強烈な印象でしたね。(中略)猪谷さんはオリンピックで2位を取った後の、たしか最初の凱旋出場した国内の大会でしょ。だからすごかったですね。

翌年の志賀高原の国体(昭35)に出られて、翌年は赤倉国体に選考までされたそうですが、出場されなかったと聞いていますが、それはお仕事の関係ですか。

そうですね。大学卒業した年に東京に入社して、もう撮影が忙しくなっちゃってやめたんです。それから加山さんは、映画や歌で我々のよく知るところで、それは海のイメージが強いのですが、もうスキーは卒業されたのですか。

取材では、「はじめてスキーを履いた幼年時代」「国体をめざして練習に明け暮れた慶応時代」、そしていま「スキー場の開発に取り組んでいる」とことなど、紙面の都合で全て紹介できないのが残念です。「記念誌」をお楽しみに。

事務所は完全に手狭間となり、理事会でさえ、全員でテーブルを囲めない実態。過去の文書類は俣山田に保管していただいても満配。備品もキャビネット類も増強できず、競技用ボール等は、恥かしなから一部行事では高体連から借りている始末であります。

私達の先輩が築いてきたものを守り、さらに、これから県連が発展する為の環境づくりをめざすために、公認された団体とよろうう財産保全のための」と法人化の検討をすることにしました。

既に東京都や長野・新潟など多くの県連レベルの法人ができており、当県としても。

いやいやそんなことはないですよ。海に関してはそういう時期もあったけど、スキーはその後も続いているし、ぜんぜん卒業していませんよ。今年もソルトレックなどアメリカのスキー場を四ヶ所くらいまわってきたね。だから結構やっていますよ。

今回の取材を通じて、自分の決心したことは着実に実行して行く加山雄三を見た思いです。そして彼の人生には、常にスキーがあることも知りました。

取材では、「はじめてスキーを履いた幼年時代」「国体をめざして練習に明け暮れた慶応時代」、そしていま「スキー場の開発に取り組んでいる」とことなど、紙面の都合で全て紹介できないのが残念です。「記念誌」をお楽しみに。

事務所は完全に手狭間となり、理事会でさえ、全員でテーブルを囲めない実態。過去の文書類は俣山田に保管していただいても満配。備品もキャビネット類も増強できず、競技用ボール等は、恥かしなから一部行事では高体連から借りている始末であります。

私達の先輩が築いてきたものを守り、さらに、これから県連が発展する為の環境づくりをめざすために、公認された団体とよろうう財産保全のための」と法人化の検討をすることにしました。

既に東京都や長野・新潟など多くの県連レベルの法人ができており、当県としても。

○メリット・デメリットの整理
○法人化可能な条件の整理
○法人化検討委員会」を結成して検討することにし、本格的な委員会活動を七月上旬より、執行部と各市協代表員によって開始される運びとなりました。

検討結果、法人化すべきの結論が出れば、同委員会を再編解消し、「法人化整備委員会」を再結成して、具体的に法人化のアクションを取ることにしています。

ゼロベースからの検討ですので皆様のご意見をお寄せ下さい。(担当) 総務部佐藤・木村

黒川名誉会長に叙勲

黒川名誉会長(77)はこの程、永年のスキー振興における功績が認められ、昭和六十三年秋の叙勲式において、勲六等軍光旭日章を賜りました。



黒川先生の功績は、単に地域内だけの活動に留まらず、戦後の日本のスキー界のひとつの方向づけをした、クルッケンハウザー教授の招聘に尽力されたことに代表されるように、非常に視野の広いもの見方でスキーの普及にあたってきたことでもあります。

先生の足跡は、そのまま戦後の県連の歩みにも通じ、これが認められて叙勲されたことは、私たちが神奈川で伴にスキーをこころざす者にとっても、非常に名誉なことでありました。

あらためて関係者一同お祝い申し上げます。先生のご後益々のご活躍を期待するものであります。

顧問・参与・協会長懇談会(11/28)で、星野副会長から出席者のお祝いを受ける黒川名誉会長(右)

県連法人化をめざして

「検討委員会」結成される

神奈川県スキー連盟は、発足以来五十年の歴史を重ね、会員数も約六千人にふくれ上がり、全国第三位にランクされる大きな連盟に成長して参りました。

事業数は雪上だけでも約三十件、年間の事業費は予算約四千万円ですが、普及関係の宿泊員(強化は含まれていない)を含むと約七千万の規模になります。

この大神奈川を支えるのは、人・資金・諸設備が不可欠で、人は県下に多くの人材を有しておりますので問題はなにとしても、後者二

つはなんとも不十分です。「資金」について考えますと、現在関連企業の皆様にご無理をお願いして、協賛金をご提供いただいておりますが、総額で二百万足らず県下の財政を動かすには、総額から見ると小規模で、大半は登録費と参加料で賄うことになり、今回の様に消費税等世の水増しがアップしますと、自動的に会員の皆様の負担に影響を及ぼさざるを得なくなります。

「諸施設」得に事務所、備品数について申し上げますと、

君よ今、北の大地の風となれ

旭川はまなす国体

第44回国民体育大会 大会スキー競技会 '89.2.19~22



各部

だより

強化部

快進

ジャイアントスラローム
成年女子1部 A
2位 大野 薫

夢多き国体

佐々木峻

第44回国民体育大会冬季大会スキー競技会と云うのが国体の正しい名称である。今年は北海道旭川で開催された。冬の国体はスキー



コース等の事情があり、4年に一回は北海道で開催されるのが普通である。昨年の国体はこれまでにない程充実した選手層であったが、見事にズッコケてしまった。今年は昨年程でなくとも何とかもう少し良い内容を期待して旭川へ乗り込みました。

初日女子大回転の大野選手が途中までは久しぶりの優勝かと思わせる成績で二位となり、期待のもてるスタートでした。そして最終的には、総合十一位の成績で終了した。今年は、満足の出来る結果であったと思っています。

雪の無い県に於て(東京を除いて)十位以内に入ることは、かなり困難なことです。東京の様に学生も企業も選手の充実している雪無し県とは違います。年令的上の選手を毎年毎年育てて、B、Cのクラスで入賞させなくては得点にはなりません。

そんな中で選手は大変良く頑張ってくれました。参加することに意義のあった選手もいた時期もありましたが、今は皆で得点することの大事さが理解されています。コーチも選手も一致団結して毎日の選手の成績を気にしながら頑張った国体はかつてないものでした。

我々は天皇杯8位が現在の目標です。あと三つの県を追い抜かなくてはなりません。これには今迄の倍以上の努力が必要となります。コーチも選手もそして全員一人一人の理解が必要となります。今年の成績に対して、県体協は次年度の期待もこめて強化費の大巾アツプを認めてくれました。

一、二年の間が勝負の時だと思います。手の届きそうなところまで来た天皇杯の賞状を、早く受けてみたいと思える今年の成績でした。皆様方のご協力をお願い致します。

第44回国民体育大会冬季大会スキー競技会成績

- 男女総合(天皇杯) 11位
- 女子総合(皇后杯) 14位
- コンバインド
 - 成年男子1部 B
 - 5位 西館 健吾
 - 成年男子1部 A
 - 6位 村井 延彦
 - スベシャルジャンプ
 - 成年男子1部 B
 - 8位 西館 健吾
 - クロスカントリー
 - 成年男子1部 C(15km)
 - 8位 乳井 学

ナイター in 野辺山

カクテル光線の7色に伸びるシルエットを仰ぐと星空の世界、こんな夜のケレンテを矢の様に走り抜ける一段のスキーヤー達が、第7回小賀板杯・第46回県選手大会が野辺山スキー場で開催された。

中止か変更か

異常なまでの暖冬となった上越方面は2月末頃から雪不足で滑走不可が続出し上越国際スキー場も大会開催が困難となり、中止もしくは会場変更を余儀なくされる。オフトレから今日まで進められた選手強化に取組んできた執行部及び強化コーチ団として大会の中止だけは避けたいとの強い意向により、申込締切後ではあるが思い

ジュニアチーム文集「たかがスキー、されどスキー」より

雪のない県で生まれ育ったS AKジュニアチーム。彼らは小さなキッカケでスキーを始め、自分を鍛え戦っている。練習の合間に書いた文集から一部を紹介いたします。

○文集をお分けいたします。 菊地 045-333-5376

スキーについて

関東学院六浦高校 芝崎三恵

私が初めて競技を始めたのは、中三の時でした。その時はまだ体の状態が完全でなく、少しすべるに疲れてしまい、スキーがあまり好きではありませんでした。体が弱かったと言っているのは、生れて二カ月に風邪のヒールが肝臓に入り、横浜市大病院に二年入院し、退院してからも針治療にかよいつづけて学校にはほとんど行きませんでした。

こんなことを書いて少ししんみりしてしまつたかも知れませんが、普通の健康な子とは違うという事をどうしても知ってもらいたかつたからです。

話ばかりですが、スキー技術について少し書きたいと思つています。何度も目誌にかきました。やはり体がぐるぐる回つてしまい、すぐに内倒してしまつてしまいます。少しでも「ほれ」ていたり、硫酸がたくさんまいてあつたりすると、すぐに転んでしまいました。

でもこの合宿に出たら「ほれ」にも強くなりました。それに菊地さんに「芝崎、上手になつたな」と冗談でも言っていたけれど調子のいい私はすぐに言葉をもつみにして、ばんばん滑つてしまいました。

だから私のかつたことは「ほれ」に強くなったことです。しかしまだ右ターンの時に足がぶれてしまい、板がバタバタしてしまいました。

でもつと上手になつて「神奈川で芝崎さんが一位をとつてあたりまえ」といわれるようになり、大きな大会に出てもはずかしくない成績が出せるようになりたいです。よろしくお願いします。

ナイター大会への試み

きつて会場変更を踏切る。ナイター大会への試み。大会スケジュールの埋つたスキー場と宿舎の確保という難問にたいし、野辺山スキー場の特段の配慮により予定された大会終了後からの実施なら可能となり、ここに初の試みのナイター競技会とす。11日の小賀板杯は、一本目20時00分スタートと、まさに夜の大会となる。

蛍光ポールを採用

ポールセットはナイター照明に浮び上がる蛍光ポールが採用され、コースが見にくいと思われたが意外に弊害は少ないようである。12日の県選手権も、14時00分スタート、16時15分終了、17時00分表彰式というスケジュール、終了時間と最終電車との係わり合いから少年女子・男子、女子とスタート



大会記録

第46回神奈川スキー選手権大会

(フルデック競技)

期日 昭和63年1月2~3日

場所 池の平スキー場

成年女子1部(5km) 21分13秒

一位 清田美由紀 松蔭女短大

二位 大谷 直子 松蔭女短大

三位 及川ひろみ 松蔭女短大

少年男子(15km)1時間14分23秒

一位 中野 武彦 横浜高校

成年男子4部(15km) 53分34秒

一位 宮野 和秀 NKKスキー

二位 葛西 正行 どんぐり

成年男子3部(15km) 45分58秒

一位 岩村 茂 東芝スキー

二位 和多 茂 日産車体

三位 高橋 文三 NKKスキー

成年男子2部(15km) 44分27秒

一位 川口 茂樹 東芝スキー

二位 米山 克治 東芝スキー

三位 国井 昌樹 富士通

成年男子1部(15km) 43分16秒

一位 高屋 清光 NKKスキー

二位 太田 光明 東芝スキー

期日 平成元年1月14~15日

場所 野辺山スキー場

コース スーパーレッドコース

全長 500m 標高差 144m

旗門数 1本目(41)、2本目(39)

第一日目

種目 回転

女子の部 1分34秒63

一位 井上 玲子 シルバースペーク

二位 能勢英理子 上鶴間高校

三位 山本 友子 IBM

男子4部 1分28秒52

一位 吉田 春雄 日立神奈川

二位 田中 邦規 横浜スキー

三位 荒木 豊志 東電ロボック

男子3部 1分28秒79

一位 市川 房雄 アルベルグ

二位 高沢 一二 アルベルグ

三位 川村 剛 IBM

男子2部 1分25秒33

一位 悪七 秀樹 小松製作所

二位 山根 功 キヤタ三菱

三位 大森 睦弘 ソニー厚木

男子1部 1分26秒83

一位 立岩 将浩 NKK

二位 田中 公文 スポーツマン

三位 田沢 義直 日立神奈川

少年男子 1分38秒62

一位 高橋 丈明 神明中学校

二位 角田 昌紀 川崎小学校
三位 細谷 久 港高校

第二日目
種目 大回転
コース スーパーレッドコース
全長 500m 標高差 144m
旗門数 1本目(32)、2本目(23)

女子の部 1分35秒70
一位 井上 玲子 シルバースペーク
二位 能勢英理子 上鶴間高校
三位 岡村佳名子 スポーツマン

男子4部 1分33秒28
一位 前田 惣一 ベガサス
二位 荒木 豊志 コロボック
三位 高橋 謙吉 平塚スキー

男子3部 1分30秒50
一位 川村 剛 IBM
二位 松原 章 ウィヴァント
三位 市川 房雄 アルベルグ

男子2部 1分29秒81
一位 悪七 秀樹 小松製作所
二位 大森 睦弘 ソニー厚木
三位 浦島 秀明 NKK

男子1部 1分31秒05
一位 阿部 一彦 スポーツマン
二位 田沢 義直 日立神奈川
三位 山崎 孝広 SCCカメ

少年男子 1分40秒99
一位 高橋 丈明 神明中学校
二位 芳賀 大吾 独協高校
三位 角田 昌紀 川崎小学校

南関東ブロック、ノルディック競技会、兼第44回国体スキー選考会、兼第11回神奈川県民大会スキー競技会

期日 平成元年1月21日~22日
場所 花岡クロカンコース
成年女子1部A(5km) 19分35秒
一位 大谷 直子(松蔭女短大)
少年男子(15km)1時間15分22秒
一位 中野 武彦 横浜高校
成年男子1部C(15km) 42分59秒

普及部

理論研修会は雪上で

神奈川県は、文明開化のとき産業のフロンティアを切り開き、日本の経済をリードしてきました。神奈川県スキー連盟もマンモス大東京の隣に位置し、有数の大スキー人口を持つ県として、大きく全日本スキー連盟の発展に寄与してまいりました。



最後の単独開催となった昨年の理論研修

それらは現役のS.A.J.松浦副会長、片岡理事の頭の下がる努力も

さることながら、県下の各協会、クラブの役員の方、連盟の努力、そして、千三百名にのびんとする指導員の、それぞれの立場での活躍があればこそと自負するものです。

昭和63年度の普及部の各事業は前述の如く、神奈川県の良い伝統と、歴史の中で培われた精神で多大な御支援、御協力のもと無事終了することが出来ました。改めて『ありがとう』の5文字に執行側の感謝の意を表します。

雪不足、雨、風……まさにゲリラ的悪天候の中で各事業の執行となり、主催する側もされる側もいやがおうにも雪山の厳しさを体験させられました。

各事業の反省を踏まえて、来シーズンの課題は以下の通りです。

- ◎研修会
 - 理論研修会の単独開催の廃止。雪上で会期を2泊3日とする。
 - 50周年の海外ツアーも研修会として認めた。
- ◎技術選手権
 - 研修会と同時開催とするが、



悪天候の中の技術選

技術選のみの参加者も多いので会期を検討する。

- ◎準備検定会
 - 受検者を二百五十名程度見込みたい。
 - 準備養成講習会の夜の理論ミートアップを充実させたい。
- ◎B、C級クリニック及び検定会
 - 会場と会期を再検討する。
 - 理論を充実させる。
- ◎クラウン・テクニカル検定会
 - 会場と会期を検討する。
 - 50周年、法人化……。山積する課題を乗り越えて、ダイナミックにそして楽しく、美しく滑りまくらしましょう。

各種成績

第26回
全日本技術選手権大会出場者

期日 平成元年3月13日～17日
会場 八方尾根

- ▼男子総合
 - 188位 大淵泰蔵
 - 190位 佐藤寿夫
 - 川崎信之
 - 堀 裕樹
 - 永田陽子
 - 押味唯継
 - 田村真澄
 - 門脇 均
 - 茂木かおり
 - 川島康史
 - 50位 大橋由子
 - 及川成司
 - 56位 穴田由香
- ▼女子総合
 - 199位 佐藤寿夫
 - 永田陽子
 - 田村真澄
 - 大橋由子
 - 穴田由香

第7回
関東スキー技術選手権大会

期日 平成元年2月3日～5日
会場 車山高原スキー場

- ▼男子総合
 - 3位 中田嘉範 小田原
 - 10位 川崎信之 川崎
 - 12位 押味唯継 川崎
 - 18位 堀 裕樹 横浜
 - 27位 門脇 均 横浜
 - 30位 川島康史 横浜
- ▼女子総合入賞
 - 1位 大橋由子 相模原
 - 1位 田村真澄 横浜
 - 3位 穴田由香 鎌倉
 - 4位 茂木かおり 横浜
 - 5位 鈴木享子 横浜
 - 6位 永田陽子 相模原

- 40位 佐藤寿夫 川崎
- ▼女子総合
 - 5位 大橋由子 相模原
 - 7位 田村真澄 横浜
 - 11位 穴田由香 鎌倉
 - 19位 茂木かおり 横浜

第2回神奈川技術選手権大会

期日 平成元年1月20日～22日
会場 五竜遠見スキー場

- ▼男子総合入賞
 - 1位 中田嘉範 小田原
 - 2位 押味唯継 川崎
 - 3位 堀 裕樹 横浜
 - 4位 川崎信之 川崎
 - 5位 佐藤寿夫 川崎
 - 6位 川島康史 横浜
 - 7位 及川成司 横浜
 - 8位 桐生 武 大和
 - 9位 森沢貞雄 大和
 - 10位 門脇 均 小田原

第6回カザマカップスノーボード

期日 平成元年1月22日
場所 野辺山スキー場

- コース ブルーコース
全長 100m 標高差 200m
- 旗門数 23本
- 種目 スノーボード大回転
 - 女子の部
 - 1位 大野 薫 専修大学
 - 2位 井上 玲子 シルバーストア
 - 3位 長谷川美穂 霧ヶ丘中学校
 - 男子の部
 - 1位 若旅 健一 横浜スキー
 - 2位 大森 睦弘 ソニー厚木
 - 3位 立岩 将浩 NKK

総務部

早いもので、もう一年経ってしまいました。

我々総務部は、二期目の紅一点(伏屋さん)以外全て新人で、右も左も解らないままスタート。最初の大仕事は、事務所の大掃除からでした。今までより、少しでも使いやすい事務所にと、全理事の応援を得て改装。

会員の皆様とのコミュニケーション向上、理事会運営の円滑化(案内、議事録、諸手続の合理化)フックス、登録事務)適正な財政運営など、従来にあまりとらわれず、新人の目で見、半歩でも前進するよう、一歩でも開かれた果連にと頑張ってみました。目標未達も沢山あり。

さて、皆様の評価は? 厳しそうですね。来年度も頑張ります。よろしく。

先の国体に於て、競技直後に急去された、戸塚沙生氏44(静岡・Sスケート)に対する募金に、「県総体」準備検定の両会場で、総額七〇、七七九円の暖かい御協力を頂き、有難うございました。

先の国体に於て、競技直後に急去された、戸塚沙生氏44(静岡・Sスケート)に対する募金に、「県総体」準備検定の両会場で、総額七〇、七七九円の暖かい御協力を頂き、有難うございました。

先の国体に於て、競技直後に急去された、戸塚沙生氏44(静岡・Sスケート)に対する募金に、「県総体」準備検定の両会場で、総額七〇、七七九円の暖かい御協力を頂き、有難うございました。

先の国体に於て、競技直後に急去された、戸塚沙生氏44(静岡・Sスケート)に対する募金に、「県総体」準備検定の両会場で、総額七〇、七七九円の暖かい御協力を頂き、有難うございました。

先の国体に於て、競技直後に急去された、戸塚沙生氏44(静岡・Sスケート)に対する募金に、「県総体」準備検定の両会場で、総額七〇、七七九円の暖かい御協力を頂き、有難うございました。

先の国体に於て、競技直後に急去された、戸塚沙生氏44(静岡・Sスケート)に対する募金に、「県総体」準備検定の両会場で、総額七〇、七七九円の暖かい御協力を頂き、有難うございました。

先の国体に於て、競技直後に急去された、戸塚沙生氏44(静岡・Sスケート)に対する募金に、「県総体」準備検定の両会場で、総額七〇、七七九円の暖かい御協力を頂き、有難うございました。

先の国体に於て、競技直後に急去された、戸塚沙生氏44(静岡・Sスケート)に対する募金に、「県総体」準備検定の両会場で、総額七〇、七七九円の暖かい御協力を頂き、有難うございました。

先の国体に於て、競技直後に急去された、戸塚沙生氏44(静岡・Sスケート)に対する募金に、「県総体」準備検定の両会場で、総額七〇、七七九円の暖かい御協力を頂き、有難うございました。

(次回へ続く)

今回、指導員理論研修会(11/20)において国際ジャーナリストとして著名な志賀仁朗氏に講演をいただいた中から、次回と二回に分けてその一部を紹介します。

僕はこの22年間ヨーロッパで冬を過ごしています。特に、クリスマスと正月は、毎年同じスキー場と同じホテルで迎えています。

このことは、ヨーロッパのスキーを定点観測しているのと同じことですから、ヨーロッパのスキーと日本のスキーとの時代の流れが非常によくわかります。



たとえば、ワールドカップの試合は開幕した年から、全部の競技を見てきていますから、競技のテクニックがどう変わってきたか。選手達の用具がどう変わってきたか。生きた証人と言わなければ、まずスキーのシーンがヨーロッパと日本では、決定的に違うことがありません。

それは、ヨーロッパでは若い人がスキーをやっているという事実です。ヨーロッパではスキーは日本におけるゲートボールと同じお年寄りのスポーツなのです。

反対にヨーロッパの人達が日本に来ると「どーして日本では若い人がスキーをするのか、また出来るのか」と非常に驚きます。

その理由を考えてみるとヨーロッパ

では若い人がスキーをやっているという事実です。ヨーロッパではスキーは日本におけるゲートボールと同じお年寄りのスポーツなのです。

反対にヨーロッパの人達が日本に来ると「どーして日本では若い人がスキーをするのか、また出来るのか」と非常に驚きます。

これは宗教的な土壌が違うので子供と言ったのはお金をかけて育てるものではなく、「子供が親の元を離れて行くために、仕付けるのが親の義務」と考えているからなのです。

ですからだいたい十才位までの子供は連れて来ますが、それ以上になると子供は家に置いて来るわけです。

これは宗教的な土壌が違うので子供と言ったのはお金をかけて育てるものではなく、「子供が親の元を離れて行くために、仕付けるのが親の義務」と考えているからなのです。

ですからだいたい十才位までの子供は連れて来ますが、それ以上になると子供は家に置いて来るわけです。

これは宗教的な土壌が違うので子供と言ったのはお金をかけて育てるものではなく、「子供が親の元を離れて行くために、仕付けるのが親の義務」と考えているからなのです。

ですからだいたい十才位までの子供は連れて来ますが、それ以上になると子供は家に置いて来るわけです。

それと、もうひとつはスキーはスポーツでないとヨーロッパの人達は思っています。

これは用具の発達と、非常に整備されてきたスキー場という条件に因縁があるのですが、スキーは他のスポーツと比べて、簡単に出来る(滑れる)ようになってきたものですから、若い人から見ると「これはスポーツでない、体を鍛えることにはなっていない」というわけで、スポーツとしてやる選手を除けば、「スキーは簡単な遊びなんだ」と考える人達が一般には多くなってきたことなのです。

もうひとつの理由は、西ドイツでいま進行している「年寄りのための年金の問題と健康に関する法律」が、ある年令に達したお年寄りの「健康」をもうひとつのことになっているのです。

そしてその八週間は指定された場所のホテルに行けば、社会保険

で健康保険などで、全額もしくは半額出してくれるシステムになっているわけです。

したがって、お年寄りはスキー場に行きたがり、スキー場にはお年寄りが溢れているわけです。

そこでは、日本の若者がするようになり、かならずはでに恋を語ったりしております。

またレンタルが発達しているのも、みんな手ぶらでスキー場に行きます。ですからヨーロッパではスキーは売れない。日本でスキーが売れるのは若い人が買うからです。

これらのことを見ると日本とヨーロッパは、ちょうど反対の状況にあると言えます。

日本のスキー場も段々繁栄になつてきていることを考えると、二十年後にはヨーロッパと同じような現象が来るのではないかと、僕は心配しています。

これらのことを見ると日本とヨーロッパは、ちょうど反対の状況にあると言えます。

日本のスキー場も段々繁栄になつてきていることを考えると、二十年後にはヨーロッパと同じような現象が来るのではないかと、僕は心配しています。

- 6位 和田春子 川崎
- 8位 小池津子 小田原
- 9位 岡村佳子 横浜
- 10位 森 教子 鎌倉
- クラウンブライズ・テクニカルブライズ合格者
 - 期日 平成元年1月7日～8日
 - 会場 野辺山ハイランドスキー場
 - ▼クラウンブライズ
 - 1位 藤 雄一 藤沢
 - ▼テクニカルブライズ
 - 坂井 洋一
 - 佐久間 昭 川崎
 - 大江 健 川崎
 - ▼公認パトロール合格者
 - 谷口 洋一 丹羽 一夫 横浜

- 一位 乳井 学 厚木スキー
- 二位 岩村 茂 東芝スキー
- 三位 和多 茂 日産車体
- 成年男子一部B(15km)43分34秒
 - 一位 広瀬 修一 コア
 - 二位 西館 健吾 雪陵
 - 三位 米山 克治 東芝スキー
- 成年男子一部A(15km)42分27秒
 - 一位 齋藤 環 日体大
 - 二位 渡辺 孝司 日体大
 - 三位 高屋 清光 NKKスキー
 - 四位 阿部 忠雄 東電ロボツル
 - 五位 三浦 光晴 ウィヴァント
 - 六位 小野沢 司 旭川医大
- 第6回カザマカップスノーボード
 - 期日 平成元年1月22日
 - 場所 野辺山スキー場
 - コース ブルーコース
 - 全長 100m 標高差 200m
 - 旗門数 23本
 - 種目 スノーボード大回転
 - 女子の部
 - 1位 大野 薫 専修大学
 - 2位 井上 玲子 シルバーストア
 - 3位 長谷川美穂 霧ヶ丘中学校
 - 男子の部
 - 1位 若旅 健一 横浜スキー
 - 2位 大森 睦弘 ソニー厚木
 - 3位 立岩 将浩 NKK

- 成年男子一部B 1分16秒33
 - 一位 小笠原明 ユーベル
 - 二位 広瀬 利文 ウェル
 - 三位 大森 睦弘 ソニー厚木
- 成年男子一部A 1分15秒34
 - 一位 真鍋 慈 専修大学
 - 二位 本間 勝利 専修大学
 - 三位 宗廣 将吾 専修大学
- 少年男子 1分23秒24
 - 一位 下嶋 一義 慶応高校
 - 二位 柏原 英也 慶応高校
 - 三位 国分 晃 慶応高校
- 第44回国体神奈川県選考会
 - 期日 平成元年1月23日
 - 場所 野辺山スキー場
 - コース スノーボード
 - 全長 730m 旗門数 21本
 - 種目 大回転
 - 成年女子一部B 43秒13
 - 一位 井上 玲子 シルバーストア
 - 二位 猪俣美由紀 IBM
 - 三位 豊田 美紀 逗子スキー
 - 成年女子一部A 40秒11
 - 一位 大野 薫 専修大学
 - 二位 岡村佳子 スポーツマン
 - 三位 西田 真実 川崎ユーベル
 - 少年女子 45秒96
 - 一位 小澤 素子 関東学院
 - 二位 竹村 佳子 同右(六浦高)
 - 三位 井上 真理 カリタス
 - 成年男子一部C 40秒33
 - 一位 前田 惣一 ベガス
 - 二位 高橋 考之 神奈川若葉
 - 三位 松原 章 ウィヴァント
 - 成年男子一部B 38秒92
 - 一位 小笠原明 ユーベル
 - 二位 浦島 秀明 NKK
 - 三位 広瀬 利文 ウェル
 - 成年男子一部A 38秒54
 - 一位 本間 勝利 専修大学
 - 二位 一戸 康正 ユーベル
 - 三位 松岡 謙二 横浜スキー
 - 少年男子 42秒08
 - 一位 守谷 浩二 法政二高
 - 二位 石井 一彦 日大高校
 - 三位 桑原 稔 桐光学園

第7回小笠原杯スノーボード大会
期日 平成元年3月11日
場所 野辺山スキー場
コース スノーボード
全長 475m 標高差 120m
旗門数 1本目(43)、2本目(34)



記念式典会場の大磯プリンスホテル

記念イベントの準備進む!

●式典・祝賀会 11月5日(日) 大磯プリンスホテル PM.1:00より

列席者 上部団体、各種連盟、協会、クラブ、有資格者、協賛会員等 700名



●記念ゴルフコンペ

箱根湯の花ゴルフ場 9月28日(木)
会費25,000円(1R) 募集150名
(含、プレーフィー、パーティー、豪華商品)
●指導員会ゴルフ登録者には改めて御案内をいたします。

●ヨーロッパスキーツアー とパリ

会費 **245,000円**/申込開始8月1日
○特色=シャモニー市長によるパーティーなど多数
一般会員募集の他に
指導員研修会(D)、準指養成(B)を平行実施。

1月11日~21日(11日間) 募集人員120名

- 申込み金 30,000円 (会費に充当)
 - 申込み方法: 直接申込み、または郵送受け付けの方法があります。電話での受け付けはいたしません。(詳細はパンフレットをご覧ください)
 - パンフレットは各協会・クラブの連絡窓口に配布されています。
- (注)電話での受け付けはいたしません
●旅行代理店 日新航空サービス 担当 細井・菅原 03-359-7224

指導員 NEWS

第8回 オール神奈川スキーヤーズ大会
日時 平成元年2月25日~26日
会場 上越国際スキー場
協賛 カザマススポーツ販売 朋友建設

雪不足の中、盛大に開催
前代未聞の雪不足、開催中止・変更の相次ぐ中、少ない雪を呼び込んでバーンを確保。
なぜか冷たい雨が身にしみる八王子市内を抜け、「関越道着雪」を期待してひたはる24日。
あたり一面の銀世界のはずの上越は、稲の切株が表われた茶色が混ざる薄い白色、そして冷たい雨が無情に降る。「雪不足」は本当だ。

当間ケレンテなら可能と予定ど
雨の降る車山に、熱いスキーヤーの目が注がれる。霧がたちこめる。ピステに浮び上がってくる流麗なスキーヤーの一群がある。
指導員会フェスティバルに特別参加した7名のデモンストラーター、それは志賀高原でイタリアン・



メソッドの真髄を余すことなく披露したイタリア・テモチームの選手たち。

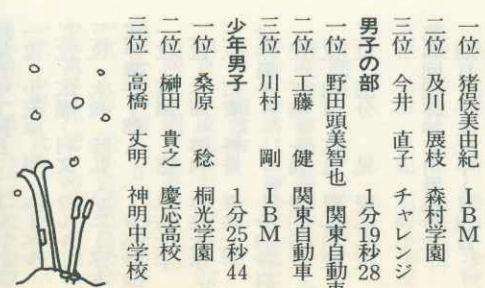
冷たい雪と霧の当間ケレンテに集るスタート地点。雪はある、気温も低い、距離は短いが一応大回転の旗門、二六〇人が滑ってもバーンはもつ、10時予定どおり競技がスタート。
オールパワーの熾烈な闘い、競技選手の熱い闘い、一般の部の過熱した闘いと、いつものオール神奈川の雰囲気になっている。
初のカザマカップは誰の手に!

上体をスキーの上に置き、腰をターンの内側に移動させ、スキー板のサイドカーブとたわみを引き出し外足の踏みつけを持続させたい。この動作でできた腰からアンギュレーションと上体の外向きが大切なのだ。サイドカーブに乗ったターンの後半から軽上下運動とともに上体をターンの内側に移動させ次の外足のサイドカーブに乗って行く。イタリアン・メソッドの基本とスパーバ

紙面の都合により成績は省略させていただきます。
(公式記録は総会で配布します。)

編集後記

種々の理由から紙面が限られ、かなり無理をした編集となりました。それだけに無駄なく構成されていると思います。◇特集の「50周年」関係も会員全員に興味を持って頂こうと、加山雄三さんの記事をはじめ工夫を凝らしました。◇今回は十分な紙面を使って、皆様の御期待に答えて行きます。



ラレルの基本動作をジェスチャーを交え、額から流れる雨の滴など気にもとめず力説する。
4月8日雨降る車山で、国際スキーアンバーサリで催されたデモンストラーションと国際親善スキー講習会が、この指導員会フェスティバルで行なわれ、スキー先進国の貴重なノウハウを直接体験できたのである。

- ### 普及関係各種合格者 (順不同)
- ◇正指導員
 - 第一会場 北海道 朝黒川 新田春彦 伊藤武文 鈴木孝子 貝森孝博 藤原頼祐 大木清志 小林茂 関山俊秀 川崎 藤田まゆみ 伊藤正一 貝野彰男 貝野潮光 厚木 阿部恵子 小堀雅夫 第二会場 宮城 鳴子 藤原 加藤英一 山田 忠 渡辺光夫 鹿子田浩之 斉藤慶一 鹿子田浩之 川崎 毛利素子 笹木勝彦 波田野耕七
 - 第三会場 群馬 岩根 横山 江守 梓 藤木 茂 藤原 井上茂孝 藤原 井上茂孝
 - 第四会場 富山 極楽坂 横山 高橋 太 峰谷 剛 小田原 小室静雄 相模原 高橋幹雄 岡本秀明 伊藤正一 津久井 高井美仁 第五会場 兵庫 神崎 横山 川島康史 松田太一 川崎 川口和男 佐藤史郎 小田原 小池鯉津子 渡辺正 藤原 小原文也 小原正也 渡辺哲也 山田祥司 富田治郎 谷一英夫 堀金悦代 藤原康男 井上美穂
 - ◇準指導員
 - (横山) 山田真弘 松原啓治 仲條貴夫 鈴木孝三 三橋 修 村田公明 鶴沼有宏 稲垣好美 湯田かをる 青木俊明 三上 智 佐々木秀夫 岸野 洋 大胡秀行 舟久保みよ子 本田俊明 北原康生 藤原志津江 小島隆一 小川 透 五通要介 遠藤和彦 添田浩子 小林淳一 鈴木尚史 小島孝子 近島典子 千葉清明 嶋田隆志 小泉恵子 小林 昇
 - 長井太一 高橋蘭美 三浦弘子 長岐聡臣 近藤 猛 和田春子 川崎信之 (小田原) 栗野清道 原 浜三 三浦和也 木村 栄 本間雅司 鍵和田喜一郎 照井真子 竹内由香 鷺原和彦 渡辺照男 (相模原) 内藤史郎 渡辺隆嗣 齊藤和雄 大庭ヨシ子 水瀬 正 曳地止史 二ノ宮勝行 桑原祐司 半田啓二 長谷川健次 上杉保保 氏家正人
 - ◇A級公認検定員
 - (横山) 浜島雄二 菊地勇一 (小田原) 山田文雄 志水 忠 (川崎) 鶴田裕治 (藤原) 東海林延友 (天和) 細川弘幸
 - ◇B級公認検定員
 - (横山) 岩本勇 井戸ゆりえ 野本貞夫 米田裕信 原 勇三 中沢明子 村山政幸 高橋 守 本田俊章 神山 謙 中川和久 佐藤 潔 (川崎) 飯塚明己 藤田忠男 善美英人 若松徳彦 小野高根 (小田原) 村越進 市川房雄 (相模原) 太田 顕 藤崎正義 森 公一 (藤原) 市川博子 鈴木正治 沢田博明 平塚 水寛 伊藤仁己 (厚木) 杉山隆司 佐藤美智 (津久井) 中森隆司 佐藤美智 夫 (横山) 上野鶴子 鈴木慎一 高岡 健 藤原 木村一郎 菅野修一 熊谷 高 舟久保春美
 - ◇C級公認検定員
 - (津久井) 小池頼行 大神田英次 山崎竜人 梅原 茂

種目	回数	順位	選手名	所属	タイム
成年女子2部	一位	吉田 春雄	日立神奈川	1分32秒26	
	二位	田中 邦規	横浜スキー	43秒07	
	三位	川村 剛	IBM藤沢	1分25秒85	
成年女子1部	一位	長谷川美枝	日立CE	1分41秒84	
	二位	長谷川紀子	IBM藤沢	1分41秒84	
	三位	金田 恵子	ソニー厚木	1分46秒23	
少年女子	一位	竹村 佳子	関東六浦高	1分24秒23	
	二位	金井 正江	日大付属高	1分25秒85	
	三位	牛島由紀子	日大付属高	1分25秒85	
男子1部	一位	前田 惣一	ペガサス	1分22秒61	
	二位	荒谷 芳房	関東自動車	1分22秒61	
	三位	大森 睦弘	ソニー厚木	1分24秒50	
男子2部	一位	海野 太郎	慶応大学	1分24秒50	
	二位	三枝 修	シルバースター	1分24秒50	
	三位	工藤 真樹	逗子スキー	1分29秒04	
少年男子	一位	藤川 太郎	森村学園	1分29秒04	
	二位	桑原 稔	桐光学園	1分29秒04	
	三位	松浦 秀樹	山手学院	1分29秒04	
第46回神奈川県スキー選手権大会	一位	桑原 稔	桐光学園	1分23秒95	
	二位	杉若 愛山	慶応高校	1分23秒95	
	三位	榎田 貴之	慶応高校	1分23秒95	
第二日目	一位	猪俣美由紀	IBM	1分32秒88	
	二位	及川 展枝	森村学園	1分32秒88	
	三位	今井 直子	チャレンジ	1分32秒88	
男子1部	一位	猪俣美由紀	IBM	1分19秒28	
	二位	野田頭美智也	関東自動車	1分19秒28	
	三位	工藤 健	関東自動車	1分19秒28	
少年男子	一位	桑原 稔	桐光学園	1分25秒44	
	二位	榎田 貴之	慶応高校	1分25秒44	
	三位	高橋 丈明	神明中学校	1分25秒44	